防犯訓練を実施しました

児童・生徒の安心・安全な学校生活を守るために、校内に不審者が侵入した事態を想定し、教職員対象の防犯訓練を実施しました。

今回の訓練では、「正確な情報の共有」と「不審者と距離を取る」の 2 点を重視しました。けが人が出た場合の救護の仕方についても考えて実践しました。また、今回も役割ごとに分かれて訓練し、訓練の前後にグループワークをしました。

1. 不審者対応の様子



訓練中、教職員は「さすまた」などの防犯用具を活用して、適切な距離を取って自身の安全を守りつつ、警察が到着するまでの時間を稼ぐため、複数人で間合いを保ちながら対応する技術を磨きました。

2. グループワークの様子



振り返りでは、初期対応やけが人の対応や情報の共有の仕方などについて、積極的な意見交換が行われました。